熊谷市
記者クラブ取材情報

令和3年4月28日発表
担当課：政策調査課

タイトル

令和3年度熊谷市が取り組む暑さ対策

1．**日時**　　令和　　年　　月　　日（　）　　時　　分

2．**場所**

3．**事業概要**

【目的】

今年の夏も、熊谷から「熱中症罹患（りかん）者を出さない」ことを目標に、熊谷オリジナルの暑さ対策、熱中症予防対策を更に強化します。

【新規事業】

暑さ対策プロジェクトチームの提案による新規事業

①外国人のための熱中症予防啓発うちわ事業
②楽しく学ぼう！熱中症対策ドリル事業
③すくすくはぐくまひんやりグッズ事業

※内容は別添資料「令和3年度　主な暑さ対策事業」のとおり

4．**特徴やPRポイント**

市全体で暑さ対策・熱中症予防対策に積極的に取り組むことで、熱中症罹患（りかん）を未然に防止するとともに、全国に本市独自の取組をＰＲします。

暑さ対策日本一の推進については、第２次熊谷市総合振興計画の中で、リーディングプロジェクトに位置付けられています。

5．**その他**

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者　市長公室　政策調査課　杉本
連絡先　048-524-1111（内線369）

令和３年度　主な暑さ対策事業

①　楽しく学ぼう！熱中症対策「うんこドリル」（健康づくり課）　NEW!



「うんこドリル」のキャラクターを使用した熊谷市オリジナルの熱中症対策啓発ドリルを作成し、小学校１～３年生に配布します。熱中症についての理解を深め、自分で熱中症を予防できるよう学習に取り組んでもらいます。

※画像はイメージです。

②　１歳児への「ひんやりグッズ」で暑さ対策（こども課）　NEW!



体温調節が未発達の乳幼児に対する熱中症対策のため、１歳児の保護者に対し、夏場の外出時などで使える本市オリジナルの「保冷シート」と「啓発チラシ」を配布し、子どもの熱中症を予防します。

※画像はイメージです。

③　「スクマムうちわ」で外国人への熱中症予防啓発（広報広聴課）　NEW!

●熊谷市



熱中症の知識や予防方法などをやさしい日本語と外国語（英語・中国語）を併記した２種類の「スクマムうちわ」を国際交流協会や観光案内所、宿泊施設等で配布します。

※画像はイメージです。

④　外付け日よけアシスト（環境政策課）



夏の室温上昇を抑制し、熱中症の予防を図るため、住居に外付けのサンシェードやブラインドを設置する市民に対し、購入費用の一部を補助します。

※画像はイメージです。

⑤　暑さ対策マスター検定（広報広聴課）



市のホームページにおいて、熱中症予防に関する情報をクイズで出題し、正解者を暑さ対策マスターとして認定します。抽選で熊谷市「まち元気」商品券が当たります！

⑥　涼くまグランプリ（暑さ対策の表彰式）（政策調査課）

階段アートやみどりのカーテン、小・中学校の優れた暑さ対策の取組を表彰する「涼くまグランプリ」を開催し、暑さ対策の取組の裾野を拡大します。４ 部門、30 件の表彰を行います。

⑦涼しさ体感 階段アート（企画課）



熊谷駅正面口・南口、籠原駅北口・南口の階段に、「涼」「水」「青」をテーマに涼感を演出するアート作品を展示します。展示作品は、応募のあった作品の中から審査により決定します。

⑧中学生への熱中症対策の強化(学校教育課)

夏季の学校環境の改善のため、巨大扇風機や製氷機など、学校ごとに必要なものを購入します。

熱中症の予防と意識付けを強化するため、各部活動が WBGT 計を利用し、教員はもとより、生徒も自分たちで測定を行い、部活動の実施や休憩の指標にしています。



⑨ 店舗での熱中症予防声かけ（健康づくり課）

スーパーマーケットやドラッグストア等を「熱中症予防声かけ協力店」に認定し、店内で熱中症注意喚起の放送を行うほか、啓発ポスターを掲示したり、特設コーナーを設置してもらうなど、外出中の市民への声かけを強化します。



⑩えんむすび日傘の貸出（スポーツ観光課）

妻沼聖天山周辺の商店街等 22 箇所に、自由に使える日傘(和傘)約 200 本を置き、観光客のまちなかの移動を快適にするとともに、「おもてなしの熊谷」を PR します。大きめの「相合傘」もご利用ください！



⑪ 小学校委員会活動の支援
中学生暑さ対策サポーターの養成（学校教育課）

【小学校】委員会による活動の中で行う暑さ対策を支援します。

【中学校】全生徒を「暑さ対策サポーター」に養成します。

1・2 年で AED 講習を含む知識を身につけ、3 年生は防災無線での放送や、体育祭・防災訓練などの地域行事等で情報を発信します。



⑫クールスカーフ(長寿・学校教育)、垂れ付き帽子(こども課)



小学生(R3 年度入学)や高齢者(75 歳および 76 歳以上の転入者)にクールスカーフ、３～６ 歳の子に、オリジナルの冷却垂れ付き帽子を配布(1 人 1 回)します。いずれも、（一社）熊谷市観光協会で販売しています。



その他　・熱中症対策キーパーによる声かけ（スポーツ観光課）・まちなかオアシス（健康づくり課）・熱中症応急キットの設置（健康づくり課）・クールシェアの推進（政策調査課）等